

学校長より職員に向けた内容になっています

学校づくりをどのように進めているか、抜粋となりますが参考までにご覧ください。

職職員会議資料(上田市立長小) 校長室から⑦ 抜粋

令和6年10月23日

西澤直記

一 子どもの姿から

子ども達の精一杯演奏する姿に胸がいっぱい！ 感動をよんだ長小小学校音楽会をありがとう！

HPにも校長講評を載せています。別紙参照

☆10月19日(土) 交歓演奏会(長小金管バンド部 サントミューゼ)
でも、ステージの上から長小の子どもたちらしく表情良く「マンボ！マンボ！」を連発して自己発揮できました。一人ひとりが自分の楽器を精一杯奏でるとこんなにボリュームも出て豊かに表現できるんだ！長小らしさが表現されました！

☆4年藍染学習より



…①地域の畑で耕し水くれを行って、長い時間をかけて自分たちで育てたことで、藍に愛着がわいた。②一人ひとりが自由に染められる自己発揮しやすい題材。③染めたり育てたりする場面では、協力や仲間の助けが自然な形で必要になる。④何より自分なりの達成感を味わうことができる。⑤渋沢栄一も藍づくり農家で藍を愛した。地域の方が助けてくれている。

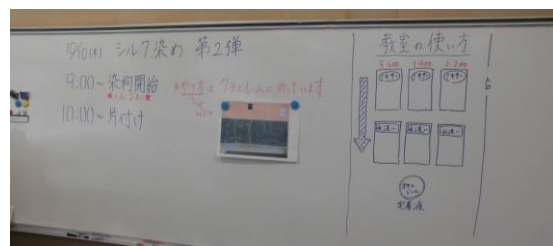
総合的な学習は地域に眠っている題材を掘り起こし、子どもたちの自己

発揮を促すには最も効果的な学習である。

☆動きが見通せる明確な板書…

安心できる学級経営につながっている。

☆見通しを持つ(予想)⇒やってみる
⇒わかる⇒できる⇒楽しい！



二 非違行為防止に向けて

(1) 非違行為根絶を 「長小から非違行為を絶対に出さない」自分事として考える

○非違行為防止の土壌づくりとして、風通しのよい開かれた職場づくり…教職員の人権感覚を高める。教職員が一人でも問題と思った時に声に出し、互いに声をかけ合える。非違行為を自分の問題として捉える。

○教職員の交通事故…センターラインはみ出しによる衝突1件、右折時動静不注視安全不確認による衝突など気をつけましょう。ゆとりを持った出退勤、安全な速度、周囲の安全確認など注意しましょう このまま長小や上小から非違行為が出ないよう互いに注意喚起していきましょう。

○職員ノートPCでのパスワードの取り扱いについて十分な注意を。

パスワードは、付箋ではったり言ったりしない。

○交通事故対応…迅速に！現場で！複数職員で！対応。(教頭 担任 生徒指導主任)

三 その他 <校長会研修より>

信州大学教育学部特任教授 前長野県教育委員会教育長 内堀繁利 さんの講演会より抜粋
教員は教える人ではない。教員は子どもと一緒に学ぶ人である。…子どもの伴走者・サポーター・コーチ。「子どもも大人も先生も一緒に学んでいく社会」ウェルビーイングの実現 世の中は探究でできている。男らしく× 女らしく× 小学生らしく× 中学生らしく× 子供らしく× 大人らしく× とかではなく、〇〇らしく⇒自分らしく ◎「好き 楽しい なぜ」を軽視してきた日本⇒探究力 重視 世界も共通している。